



学校教育目標

「豊かな学びで 未来へつなぐ生徒」

TEL:055-997-0116

FAX:055-997-0236

今日から令和6年度のスタートです。昨年度、新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、学校生活が大きく変化しました。蒼葉祭をはじめとした様々な教育活動がコロナ禍以前の様子に戻ってきています。日々の教育活動をとおして生徒たちの学校生活が、安心・安全で、より充実したものとなるように努めていきます。今年度も、保護者や地域の皆様方の温かいご支援をいただきながら、全教職員で「信頼される学校」を目指してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。



深良中学校オールスタッフ

今年度もよろしくお願いいたします。

深良中学校職員一同



お知らせ「総ルビテストの利用について」

一人ひとりの教育的ニーズに応じた合理的配慮の一つとして、総ルビテスト（ふりがな付きテスト）の対応が可能な場合があります。総ルビテストは、問題文の漢字にふりがなが付いていて、「漢字が読めないために問題が解けない」という課題が解決できます。総ルビテストの利用希望があれば、担任にご相談ください。ご意向を伺いながら対応を進めていきます。

始業式「校長の話」より

いよいよ令和6年度のスタートです。春休み中に、皆さんはどんな生活を送り、どんなことを考えていたでしょう？

3年生は、中学校生活最後の年となります。深良中の顔として、どのような学校生活を送ろうか、その先の進路に目を向けて、自分はどのようなことをしたらよいのか、あるいは、蒼葉祭や修学旅行などの行事にどのように取り組んでいこうか、などを想像したかもしれません。

2年生はどうでしょう？先輩と後輩の間で、どうしていこうか、先輩を支えながら、深良中をどうやって盛り上げていこうか、新入生に深良中の学校生活をどのように教えていこうか、など真ん中の学年として、どうしていこうかを考えていたかもしれません。

令和6年度をどのように過ごしていきたいのかを考えるのは、深中生一人ひとりにとって大事なことだと思っています。そこで、私は、令和6年度のキーワードを「あらゆることに挑戦する」「あらゆることを自分で考え、自分の言葉で伝える」の二つと考えました。

昨年度、生徒会の皆さんが中心となり、生徒の皆さん一人ひとりが、じっくりと考えて、①周りの人への配慮をしながら、②安全面・③健康面を考え、④学びの場にふさわしい、の4点を基本にして「生活のきまり」の変更について、試行期間を経て提言しました。私も、皆さんの様子を見たり、感想を聴き取ったりして、回答についてよく考えました。結果、その提言を認めました。皆さんで一つのことを真剣に考え、まとめられた内容が、私によく伝わってきました。認めた理由がそこにあります。皆さんの宝が磨かれた一場面だと思いました。今年度は一つのことから、あらゆることに幅を広げ、挑戦し、自分で考え、自分の言葉で伝えたことが、あらゆる人たちに伝わるようにしてほしいと思っています。

令和6年度は、深中生が、一段とパワーアップしていくことができるように、先生方と共に楽しい学校生活を送っていきましょう。

